

DENON
PROFESSIONAL

DN-300C MKII

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所をご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] http://inmusicbrands.jp/denon_pro/

DENON
PROFESSIONAL

<お問い合わせ>

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

DN-300C MKII ユーザーガイド
電源ケーブル
リモコン
RCA ケーブル

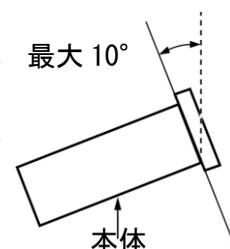
サポート

本製品(ドキュメント、技術仕様、システム要件、互換性情報など)および製品の登録に関する最新情報については、denonpro.com をご覧ください。

安全上の注意

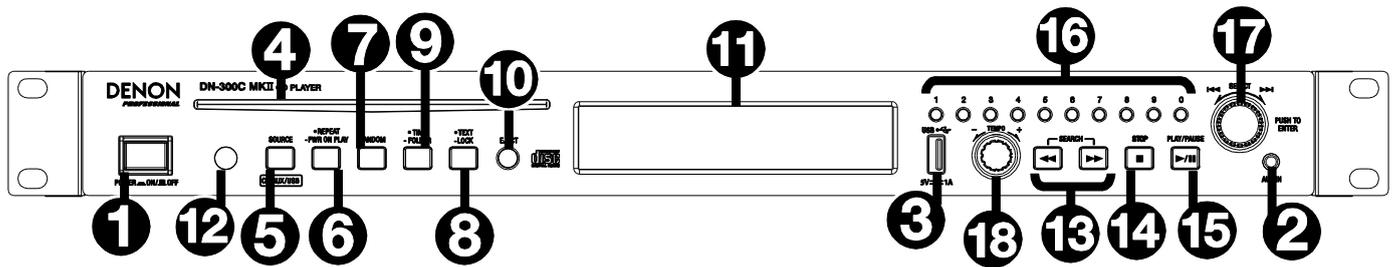
詳細については、付属の安全と保証マニュアルを参照してください。

- 電源を入れる前に:** 接続ケーブルに問題がなく、すべての接続が安全に正しく行われているか確認してください。
本体の電源がオフになっていても、回路の一部に電力が供給されています。長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 換気について:** 本機を換気が不十分な場所や、タバコやほこりなどの多い環境に長時間放置した場合、光ピックアップの表面が汚れ、誤動作する恐れがあります。
- 結露について:** 本体内部と周囲の温度差が大きい場合、内部に結露が発生し、本機が正常に動作しなくなることがあります。このような場合は、電源を切って 1~2 時間放置し、周囲との温度差がない状態になってから使用してください。
- 携帯電話の使用に関する注意事項:** 本機の近くで携帯電話を使用すると、ノイズが発生することがあります。このような場合には本機から携帯電話を離して使用してください。
- 移動について:** 本機を移動する場合には、まず電源を切り、電源コンセントから電源ケーブルを外します。次に、他のデバイスからの接続ケーブルを外します。
- お手入れについて:** 柔らかい布できれいにキャビネットとパネルを拭きます。科学洗剤を使用する場合には、指示に従ってください。
本機の清掃に、ベンジン、シンナー、殺虫剤、または他の有機溶剤を使用しないでください。これらは、材料の変更や変色を引き起こす可能性があります。
- ラックマウント時の注意:** EIA 標準 19 インチ (48.3cm) ラック
1U サイズのインストール互換性のあるラック
デバイスを支えられるガイドレールまたはシェルフボードを備えたラック
(本体を取り付けるために必要なラックの仕様)
- ラックへの設置:** 本機が正常に動作するには、プレーヤーユニットがフロントパネルの垂直面から 10°以内に取り付けられている必要があります。本体が過度に傾いている場合、ディスクが正しく読み込めないことがあります。(画像参照)



機能

前面パネル



1. **電源ボタン:** 本体の電源のオン/オフを行います。AC In が電源コンセントに正しく接続されていることを確認してください。また、メディアの再生中には、メディアが損傷する可能性があるため、本機の電源を切らないでください。
2. **Aux In:** オプションのデバイスを 1/8 インチ (3.5mm) TRS ケーブルを使用してこの入力に接続します。**操作>外部デバイスからオーディオを再生する** を参照してください。
3. **USB ポート:** マスストレージクラスの USB デバイスをこのポートに接続します。
4. **CD スロット:** CD を挿入します。詳細については、**操作>オーディオ CD を再生する** を参照してください。
5. **ソース:** メディア選択画面に入ります。詳しくは、**操作 > メディア再生モードの選択** を参照してください。
6. **リピートボタン:** CD または USB モードでは、このボタンを押してリピート再生モード (Repeat One \square , Repeat All \square , および Repeat (Ff) を切り替えます。詳細については、**操作>オーディオ CD を再生する** を参照してください。
パワーオンプレイ・ボタン: パワーオンプレイをオンまたはオフにするには、このボタンを押し続けます。詳細については、**操作 > 追加機能 > パワーオンプレイ** を参照してください。
7. **ランダムボタン:** CD または USB モードでこのボタンを押すと、ランダム再生モード \square とシングルプレイモード () が切り替わります。
8. **テキストボタン:** CD または USB モードで、このボタンを押すと、トラック名とアーティスト名の表示が切り替わります。
ロックボタン \square : このボタンを押し続けると、パネルロックがオンまたはオフになります。詳細については、**操作 > 追加機能 > パネルロック** を参照してください。
9. **タイムボタン:** CD または USB モードでは、このボタンを押してディスプレイの時間モードを切り替えます。詳細については、**操作 > オーディオ CD を再生する** を参照してください。**フォルダ:** USB モード時、このボタンを押し続けるとフォルダビューに切り替わります。
10. **取り出しボタン:** CD スロットの CD が取り出されます。CD を強制的に取り出すには、装置の電源を切ってから、取り出しボタンを押したまま、装置の電源を入れます。また、強制排出モードを終了するには、本体電源をオフにします。
11. **ディスプレイ:** 本体の現在の操作を示します。詳細については、**ディスプレイ** を参照してください。
12. **リモートセンサー:** 付属のリモコンを操作するときは、ここに向けて行ってください。詳細については、**リモートコントロール > 動作範囲** を参照してください。

Note: リモコン受光部が直射日光や強い蛍光灯、赤外線などに曝されるとリモコンが正常に機能しないことがあります。

13. **サーチボタン:** CD または USB モードで、これらのボタンの 1 つを押し続けると、巻き戻し/早送りができます。トラックは、通常の再生速度の 5 倍で巻き戻し/早送りされます。
14. **停止ボタン:** 再生を停止します。現在のファームウェアのバージョンを表示するには、停止ボタンを押したまま本体の電源を入れます。

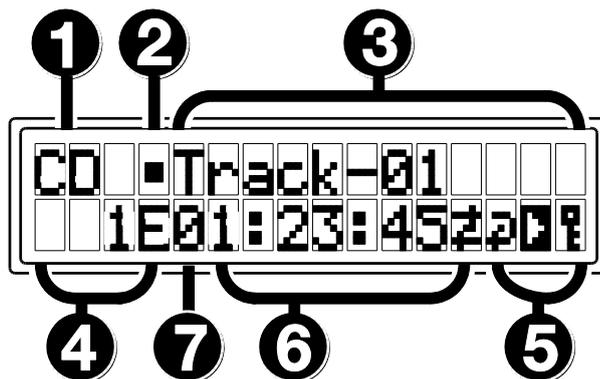
15. **再生／一時停止ボタン**: 再生を開始、再開、または一時停止するには、このボタンを押します。
16. **数字ボタン(0-9)**: CD モードでは、これらのボタンの 1 つを押して、再生するトラックを直接選択します。トラック番号が 2 桁の場合は、連続してボタンを押します(例: トラック 12 の場合は 1、2)。
17. **ジョグダイヤル**: ダイヤルを回すと、ディスプレイに表示されているオプションをブラウズできます。フォルダー選択などを行う際は、ダイヤルを押して確定します。
18. **テンポコントロール**: CD または USB モードでは、ノブを回してオーディオ再生のテンポを-15%~+ 15%の範囲で調整します。ノブをもう一度押すと、テンポロックがオンになりテンポは変化しなくなります。もう一度ノブを押すとテンポロックはオフになります。

ディスプレイ

1. **メディアの種類**: 現在選択されているメディア (CD, USB, もしくは AUX) が表示されます。詳しくは、**操作>メディア再生モード**の選択を参照してください。

2. **再生操作アイコン**: 現在の再生状態を示す各種記号を表示します。:

▶ 再生	⏮ 巻き戻し
⏸	⏸ 一時停止
■ 停止	▶ 早送り



3. **情報**: 再生中のメディアに関する追加情報を表示します。

TRK Elapsed: 現在再生中のトラックの経過時間

TRK Remain: 現在再生中のトラックの残り時間

DISC Elapsed: トータル経過時間 (CD モードのみ)

DISC Remain: トータル残り時間 (CD モードのみ)

4. **トラック/ファイル番号**: トラックまたはファイルの番号です。

5. **機能アイコン**: 現在の機能を示すさまざまな記号が表示されます。:

🎲	ランダム再生 (詳細は、 操作>オーディオ CD の再生 を参照)
🔄	1曲を繰り返す (詳細は、 操作>オーディオ CD の再生 を参照)
🔄	全曲を繰り返す (詳細は、 操作>オーディオ CD の再生 を参照)
🔊	パワーオンプレイ (詳細は、 操作>追加機能>パワーオンプレイ を参照)

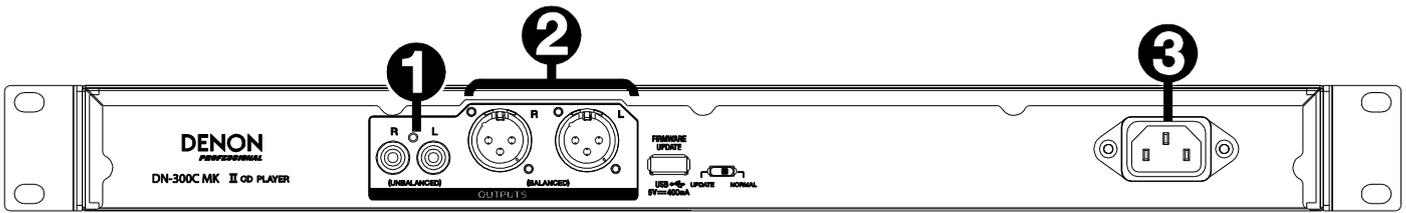
6. **時間**: CD と USB モードでは、hh:mm:ss(時、分、および秒)で示された経過時間、残り時間、合計経過時間、または残りの合計時間(CD モードのみ)を表示します。

詳細は、**操作>オーディオ CD を再生**をご参照ください。

7. **📁** フォルダービュー

🔒 パネルロック(詳細は、**操作>追加機能>パネルロック**を参照)

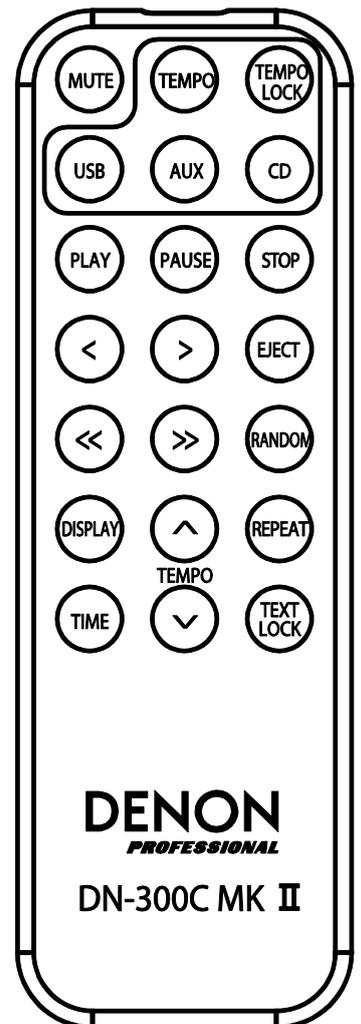
リアパネル



1. **出力(アンバランス RCA):**これらの出力は、CD、USB デバイス(マスタストレージクラス)、および Aux In に接続されたデバイスからオーディオ信号を送信します。RCA ケーブルを使用して、これらの出力を外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続します。詳細については、セットアップを参照してください。
2. **出力(バランス XLR):**CD、USB デバイス(マスタストレージクラス)、および Aux In に接続されたデバイスからのオーディオ信号を送信します。これらの出力を外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続するには、XLR ケーブルを使用してください。詳細については、セットアップを参照してください。
3. **AC 入力:**付属の電源ケーブルを使用して、この入力をコンセントに接続します。詳細については、セットアップを参照してください。

リモートコントロール

1. **MUTE :** オーディオ出力からのサウンドを無効にします。
2. **TEMPO:** 調節するテンポ機能を切り替えます。
注:テンポ/ピッチコントロールは、CD および USB モードでのみ機能します。
3. **Tempo Lock:** テンポロックの ON/OFF を行います。
4. **USB:** USB モードに切り替えます。
5. **AUX:** Aux モードに切り替えます。
6. **CD:** CD モードに切り替えます。
7. **Play:** CD、USB フラッシュドライブのオーディオを再生します。
8. **Pause:** CD、USB フラッシュドライブのオーディオを一時停止します。
9. **Stop:** CD、USB フラッシュドライブのオーディオを停止します。
10. **Eject:** CD の取り出しを行います。
11. **巻き戻し:** CD または USB のトラックを巻き戻します。
12. **早送り:** CD または USB のトラックを巻き戻します。
13. **スキップ>:** 前のトラックにスキップします。
14. **スキップ<:** 次のトラックにスキップします。
15. **RANDOM :** CD または USB モードでランダム再生モード ⏮ 、またはシングルプレイモード(⏮)を切り替えるときに押します。
16. **Display:** ボタンを押すと、ディスプレイの明るさを調整することができます。ボタンを押し続けると、オプションメニューが開きます。もう一度ボタンを押し続けると、オプションメニューが閉じます。
17. **Tempo Up:** テンポまたは、ピッチを上げることができます。
18. **Tempo Down:** テンポまたは、ピッチを下げるすることができます。
19. **Repeat:** CD または USB モードで、リピート再生モードを切り替えます: Repeat One ⏮ , Repeat All ⏮ , and Repeat Off.



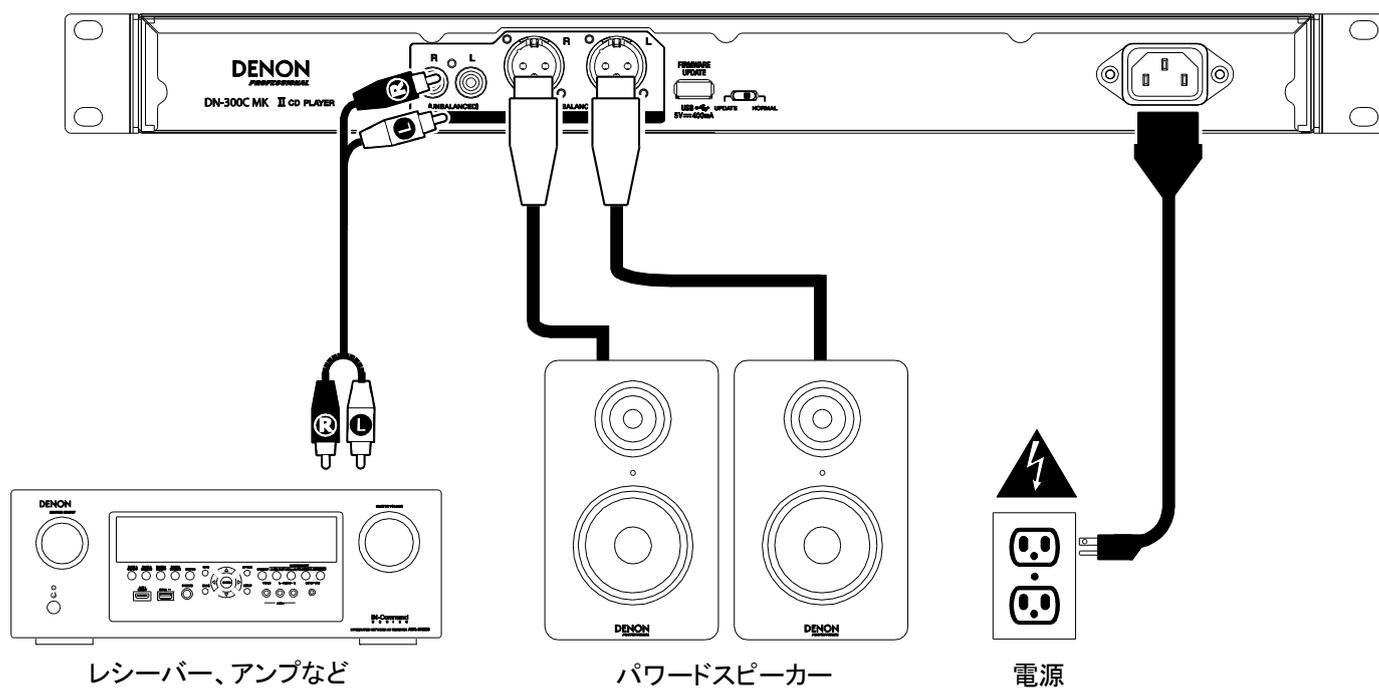
20. **Time:** CD または USB モード時、このボタンを押すと、経過時間、残り時間、合計経過時間、または残りの合計時間(CD モードの場合のみ)を切り替えることができます。
21. **Text/Lock:** CD または USB モードで、トラック名とアーティスト名の表示を切り替えます。パネルロックをオンまたはオフにするには、長押しします。

セットアップ

重要: 全てのケーブルを正しく接続してください。また、電源ケーブルは束ねないでください。

1. XLR ケーブルまたはステレオRCA ケーブルを使用して、出力(バランスまたはアンバランス)を、外部レシーバー、アンプ、パワーモニターなどのアナログ入力に接続します。
2. すべての接続が完了したら、付属の電源ケーブルを使用してAC インを電源コンセントに接続します。

接続例:



操作方法

メディア再生モードを選択する

再生するメディアの種類を選択するには:

CD/AUX/USB ボタンを押して、使用可能なオプションを切り替えます。

- CD: オーディオ CD、CD-DA、CD-ROM、MP3 (オーディオ CD を再生するを参照)
- USB: USB デバイス(マストレージクラス) (USB フラッシュドライブのオーディオファイルを再生するを参照)
- Aux: Aux In に接続されたデバイス (外部デバイスからのオーディオを再生するを参照)

オーディオ CD を再生する

オーディオ CD を再生するには:

1. 本体の電源がオフの場合は、Power ボタンを押して電源を入れます。

重要: 電源が切れているときは、CD を挿入しないでください。本体を破損する恐れがあります。

2. CD スロットに CD を挿入します (記録されている面に触れずに CD の端をつかんでください。ディスクが装置に引き込まれた場合、指を挟まないように注意してください)。
3. メディアタイプとして CD を選択します (メディア再生モードの選択を参照)。パワーオンプレイモード有効時には、CD は自動的に再生を開始します。

CD モードでは、次のいずれかの操作を実行できます:

- 再生を開始、再開、または一時停止するには、Play/Pause ボタンを押します。
- 再生を停止するには、Stop ボタンを押します。
- トラックを巻き戻しまたは早送りするには、Search ボタンの 1 つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の 5 倍で巻き戻し/早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。
- トラックに直接スキップするには:
一時停止、停止、または再生モードの場合は、数字ボタン(0~9)のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が2桁の場合は、連続してボタンを押します。(例:トラック 12 の場合は 1、2)または、ジョグダイヤルを回してトラックを選択します。(トラック選択後、再生動作となります。)
- リピート再生モードを選択するには、Repeat ボタンを押します。🔁 One (同じトラックが無期限に繰り返されます)、🔁 Repeat All (トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます) Repeat Off (トラックの繰り返しはされません)の中から選択することができます。
- 再生モードを選択するには、Random ボタンを押します。Random 🎲 (トラックは無作為な順番で再生されます[最大 256 トラックまで])と Single Play (⇒) (現在のトラックは最後まで再生され停止します)から選択できます。
- ディスプレイのタイムモードを変更するには、Time ボタンを押します。Elapsed (現在のトラックの経過時間)、Remaining (現在のトラックの残り時間)、Total Elapsed Time (残りのトラックすべての経過時間)、Total Remaining (すべてのトラックの残り時間。これは CD にのみ適用されます)から択することができます。
- CD を取り出すには、本体が停止または一時停止しているときに Eject ボタンを押します。CD が排出されている間、Ejecting がディスプレイに表示されます。CD スロットにディスクがない場合、No Disc が表示されます。

重要: 本機がサポートする CD の種類と取り扱い、ケアの詳細については、その他の情報 > CD を参照してください。

CD 上の MP3 ファイルを再生する

CD 上の MP3 ファイルを再生するには:

1. 本体の電源がオフの場合は、Power ボタンを押してオンにします。

重要: 電源オフ時には、CD を挿入しないでください。本体が破損する恐れがあります。

2. CD スロットに CD を挿入します(記録されている面には手を触れず、CD の端をつかんでください。またディスクが装置に引き込まれた場合には、指を挟まないように注意してください)
3. 使用するメディアタイプとして CD を選択します(メディア再生モードの選択を参照)。
4. オーディオ・ファイルを選択します:
 - オーディオ・ファイルを移動するには、本体のジョグダイヤルを回します。
 - 数字ボタン(0~9)のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が 2 桁の場合は、連続してボタンを押します(例:トラック 12 の場合は 1、2)。トラック選択後、再生動作となります。

CD モードでは、次の操作を実行できます。

- 再生を開始、再開、または一時停止するには、Play/Pause ボタンを押します。
- 再生を停止するには、Stop ボタンを押します。
- トラックを巻き戻しまたは早送りするには、Search ボタンの 1 つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の 5 倍で巻き戻し/早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。
- リピート再生モードを選択するには、Repeat ボタンを押します。Repeat One  (同じトラックが無期限に繰り返されます)、Repeat All  (トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます)、Repeat Off (トラックの繰り返しはされません)の中から選択することができます。
- 再生モードを選択するには、Random ボタンを押します。Random  (トラックは無作為な順番で再生されます[最大256トラックまで])とSingle Play () (現在のトラックは最後まで再生され、停止します)から選択できます。
- ディスプレイのタイムモードを変更するには、Time ボタンを押します。Elapsed (現在のトラックの経過時間)、Remaining (現在のトラックの残り時間)、Total Elapsed Time (残りのトラックすべての経過時間)、Total Remaining (すべてのトラックの残り時間。これはCD にのみ適用されます)から選択することができます。
- CD を取り出すには、本体が停止または一時停止しているときにEject ボタンを押します。CD が排出されている間、Ejecting がディスプレイに表示されます。CD スロットにディスクがない場合、No Disc が表示されます。

USB フラッシュドライブ上のオーディオ・ファイルを再生する

USB フラッシュドライブでオーディオ・ファイルを再生するには:

1. 本体の電源がオフの場合は、Power ボタンを押してオンにします。
 2. USB デバイス(マストレージクラス)をUSB ポートに接続します。
 3. 使用するメディアタイプとしてUSB を選択します(メディア再生モードの選択を参照)。
 4. オーディオ・ファイルを選択します。
- USBフラッシュドライブを最初に接続すると、ルートディレクトリのファイルが表示されます。フォルダボタンを押し続けると、最初のフォルダが開きます。そのフォルダ内のすべてのファイルが最初に表示されます。フラッシュドライブの他の再生可能なコンテンツは、後に表示されます。別のフォルダにアクセスするには、もう一度Folderボタンを押し続けます。
 - オーディオ・ファイルを移動するには、本体のジョグダイヤルを回します。
 - 数字ボタン(0~9)のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が2桁の場合は、連続してボタンを押します(例:トラック12の場合は1、2)。トラック選択後、再生動作となります。

USB モードでは、次のいずれかの操作を実行できます。

- 再生を開始、再開、または一時停止するには、Play/Pause ボタンを押します。
- 再生を停止するには、Stop ボタンを押します。
- トラックを巻き戻しまたは早送りするには、Search ボタンの1つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の5倍で巻き戻し/早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。
- 表示モードを変更するには、Folder/Time ボタンを押します。
- 別のフォルダまたはオーディオ・ファイルを選択するには、上記の手順4に記載されている手順に従います。
- ディスプレイに異なるトラック情報を表示するには、Text ボタンを押します。ファイル名やその他のテキスト情報が順番に表示されます。
- リピート再生モードを選択するには、Repeat ボタンを押します。Repeat One  (同じトラックが無期限に繰り返されます)、Repeat All  (トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます)、Repeat Off(トラックの繰り返しはされません)の中から選択することができます。
- ディスプレイのタイムモードを変更するには、Time ボタンを押します。Elapsed(現在のトラックの経過時間)、Remaining(現在のトラックの残り時間)から選択することができます。
- USB デバイスを取り外すには、USB デバイスが再生されていないときにUSB ポートから静かに取り外します(再生中にUSBデバイスを取り外すと、USBデバイスが損傷する可能性があります)。

外部機器からのオーディオ再生

AUX INに接続された外部デバイス(スマートフォン、コンピューター、携帯音楽プレーヤーなど)でオーディオを再生するには:

1. 本体の電源がオフの場合は、Power ボタンを押してオンにします。
2. 外部機器の1/8" (3.5 mm)ステレオ/ヘッドホン出力をAUX INに接続します。
3. メディアタイプとしてAux を選択します(メディア再生モードの選択を参照)。お使いの外部デバイスが接続されている場合、AUX Connected とディスプレイに表示されます。外部デバイスが接続されていない場合は、ディスプレイにAUX Disconnect と表示されます。
4. 再生を開始するには、外部デバイスの再生ボタンを押します。

重要: POWER、CD/AUX/USB、および EJECT 以外のボタンは全てロックされます。

追加機能

パネルロック

パネルロック機能を使用すると、誤操作を防ぐことができます。パネルロックが有効になると、Power ボタンと Text/Lock ボタンを除くすべてのボタンがロック／無効化されます(リモコンは通常通りに機能します)。

パネルロックを有効または無効にするには、Text/Lock ボタンを押したままにします。

- 有効化すると、P-Lock ON と  がディスプレイに表示されます。
- 無効化すると、P-Lock OFF が表示され  は消えます。

パワーオンプレイ

パワーオンプレイ機能を使用すると、CDもしくはUSBメモリー内のオーディオファイルを、電源を入れた際、自動的に再生を開始するように設定できます。またCDスロットやUSBポートにメディアを挿入した際も自動的に再生を開始するようになります。

パワーオンプレイを有効化または無効化するには、Pwr On Play ボタンを押したままにします。

- 有効化すると、P-OnPlay On  がディスプレイに表示されます。
- 無効化すると、ディスプレイ上のP-OnPlay Off  が消えます。

その他の情報

CDs

オーディオ CD を再生する際の注意事項:

- DN-300C MKII は音楽 CD および CD-R の再生が可能です。
どちらも Compact Disc Digital Audio のロゴが付いています(図参照)。
- 円形ではない(図示のようなハート型や 8 角形などの)ディスクや、接着剤 やテープで修復したディスクは使用しないでください。本体が故障する可能性があります。
- DN-300C MKII は、ファイナライズ済みのディスクしか再生できません(ファイナライズとは、データを記録した CD-R が互換のプレーヤーで再生できるようにするための最終処理です)。
- CD を焼いたソフトウェア(あるいはその他の条件)によっては、正しく再生できない CD があるかもしれません。



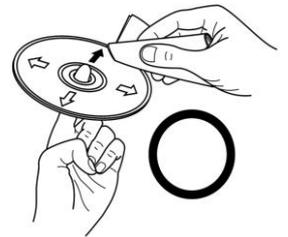
オーディオ・ファイルを記録した CD を再生する際の注意事項:

- 書き込み用のソフトウェアは、ISO9600 Level 1 に準拠している必要があります。
- 読み取り可能なデータは、フォルダ数で最大 300 個、フォルダの階層はルート・ディレクトリを含めて最大 8 階層までです。
- オーディオ・ファイルは 300 個まで認識できます。CD に 300 個を超えるファイルが記録されている場合には、再生や表示が正しく行われなファイルが出て来るかもしれません。
- ファイル名やフォルダ名、テキストに使用可能な文字数は最大 255 字です。ディスプレイで表示できるのは、英語の大文字、小文字、数字およびアイコンだけで、日本語のファイル名は表示されません。
- 著作権保護のあるファイルは正しく再生されないか、あるいは Unknown File と表示される場合があります。

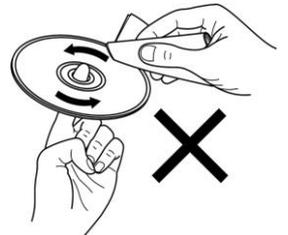
- CD を焼いたソフトウェア(あるいはその他の条件)によっては、正しい再生や表示のできない CD があるかもしれません。
- DN-300C MKII は、CD 上のオーディオ・ファイルを再生する際に以下のタグ・データをサポートします:

- ID3 タグ:バージョン 1.x および 2.x
- META タグ:タイトル、アーティストおよびアルバム名
- サンプルレート:44.1kHz
- ビットレート:32kbps ~ 320kbps
- フォーマット:MPEG 1 Audio Layer 3
- ファイル拡張子:.mp3

ディスクをケースから取り出す際には、傷を付けないように注意してください。また、ディスクを曲げたり熱を加えたり、ディスクの中心部の穴を広げたりしないでください。ディスク表面のレーベル部分に何かを書いたり、ディスクに新たなレーベルを張り付けたりしないでください。



ディスクに指紋や汚れ、結露などがあれば、市販のディスク・クリーニング・セットもしくは乾いた柔らかい布で清掃してください。ディスクの内側から外側に向かって、円を描かないようにして拭いてください。レコード用のスプレーや静電防止剤、ベンジンやシンナなどの溶剤は使用しないでください。



使用後のディスクは本体から取り出し、埃や傷、変形を避けるために、元のケースに入れて保管してください。長時間直射日光が当たったり、熱や埃、湿気のある場所には保管しないでください。

USB 機器

USB デバイスでオーディオ・ファイルを再生するときは、次の点に注意してください:

- 本機は接続されているUSB デバイスの充電は行いません。またUSB ハブ、またはUSB 延長ケーブルに対応していません。
- 本機は、マスストレージクラスまたはMTP と互換性のあるUSB デバイスに対応しています。
- 本機では、ファイルシステムはFAT16 またはFAT32 のみに対応しています。
- ルートディレクトリを含む最大999 のフォルダと最大8 つのフォルダ階層を持つことができます。
- 最大999 のオーディオ・ファイルを持つことができます。USB デバイスに1000 を超えるファイルが含まれていると、一部のオーディオ・ファイルが再生されないか正しく表示されないことがあります。
- ファイル名、フォルダ名、テキスト文字は最大255 文字まで使用できます。大文字、小文字、数字、記号のみ表示できます。日本語のファイル名は表示されません。(ドット) で始まるファイル名は表示されません。
- 著作権で保護されたファイルは正しく再生されない、またはUnknown File として表示されることがあります。

USB デバイスでオーディオ・ファイルを再生する場合、本機は以下のタグデータに対応しています。

- ID3 タグ:バージョン 1.x および 2.x
- MP3 ファイル:
 - サンプリング周波数: 44.1 kHz

- ビットレート: 32 kbps to 320 kbps
- 形式: MPEG1 Audio Layer 3
- 拡張子: .mp3

オーディオ・ファイルの再生順序

複数のフォルダに保存されたオーディオ・ファイルを再生する場合、各フォルダの再生順序は、本体がメディアを読み取るときに自動的に設定されます。各フォルダ内のファイルは、メディアに追加された順序で再生されます（この順番は、お使いのコンピューターまたはソフトウェアと、本機では異なることがあります）。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下の項目を確認してください。

- すべてのケーブル、デバイス、アンテナ、またはメディアが正しく確実に接続されていることを確認します。
- 本書ユーザーガイドに記載されている通りに本機を使用していること。
- その他のデバイスやメディアが正しく動作していること。
- 本体が正常に動作していないと思われる場合は、以下の表で問題と解決方法を確認してください。

症状	対処法	参照してください
電源が入らない。	装置がコンセントに正しく接続されていることを確認してください。	セットアップ
CD を CD スロットに挿入することができない。	本体が電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。 Eject ボタンを押して、CD が CD スロットに入っていないことを確認してください。	セットアップ
CD を挿入しても No Disc と表示される。	Eject ボタンを押して CD を取り出し、再度挿入してください。	
CD の特定のセクションが正しく再生されない。		
Play ボタンを押しても再生が開始されない。	乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 別の CD を挿入してみてください。	その他の情報 > CD
本体が音を出さない、または音が歪んでいる。	すべてのケーブル、デバイス、またはメディアの接続が確実で、正しいことを確認してください。 ケーブルが損傷していないことを確認してください。 アンプ、ミキサーなどの設定が正しいことを確認してください。	セットアップ
CD-R を再生できない。	CD-R が正しくファイナライズされていることを確認してください。 CD-R が良質であることを確認してください。 乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 CD-R に MP3 ファイルが含まれていることを確認してください。本機はその他のファイルを再生できません。	その他の情報 > CD
CD が排出されません。	Eject ボタンを押しながら、本体の電源を入れてください。	

症状	対処法	参照してください
USB デバイスを挿入しても No Device と表示される。	<p>一度 USB デバイスを取り外し、再度しっかりと差し込んでください。</p> <p>USB デバイスがマスストレージクラスであること、または MTP と互換性があることを確認してください。</p> <p>USB デバイスが FAT16 または FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。</p> <p>USB ハブまたは USB 延長ケーブルは使用しないでください。</p> <p>本機は USB デバイスに電力を供給しません。USB デバイスに電源が必要な場合は、電源に接続してください。</p> <p>すべての USB デバイスが動作保証されているわけではありません。一部の機器において認識されないことがあります。</p>	その他の情報 > USB デバイス
USB デバイス上のファイルが表示されない。	<p>ファイルが対応しているファイル形式であることを確認してください。本機が対応していないファイルは表示されません。</p> <p>USB デバイスが、本機で対応するフォルダ構造（最大 999 のフォルダ（ルートを含む最大 8 つのフォルダ階層）と最大 999 ファイル）であることを確認します。</p> <p>USB デバイスがパーティション化されている場合は、ファイルが最初のパーティションにあることを確認してください。本機は他のパーティションを表示しません。</p>	
USB デバイス上のファイルが再生できない。	<p>ファイルが対応しているファイル形式であることを確認してください。本機が対応していないファイルは表示されません。</p> <p>ファイルが著作権で保護されていないことを確認してください。著作権で保護されたファイルは再生できません。</p>	
ファイル名が正しく表示されません。	ファイルが対応している文字のみを使用していることを確認してください。対応していない文字は、「.(ドット)」に置き換えられます。	

付録

技術仕様

オーディオの仕様	
システム	メディア・プレーヤー
対応メディア	CD, USB デバイス (マストレージ CLASS)
対応デバイスフォーマット、ファイルシステム	CD: CD-DA, CD-ROM (ISO9660) USB: FAT16, FAT32
対応ファイルフォーマット	MP3: サンプリング・レート: 44.1 kHz (データ CD、USB ビットレート: 32 kbps to 320 kbps and VBR 再生時) フォーマット: MPEG1 Audio Layer 3 拡張子: .mp3
チャンネル数	1 (ステレオ), 2 (モノ)
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (± 1.0 dB)
S/N 比	> 95 dB (A-weighted)
THD	< 0.01%
ダイナミックレンジ	> 85 dB
チャンネル・セパレーション	> 80 dB

出力	
アナログ出力 (アンバランス)	Type: RCA 端子 インピーダンス: > 10 k Ω 出力レベル: 2 Vrms / at 10 k Ω load
アナログアウト L/R (バランス)	Type: XLR インピーダンス: > 10 k Ω 出力レベル: +4 dBu
入力	
Aux 入力	タイプ: 1/8" (3.5mm) ステレオミニ端子 入力インピーダンス: > 10 k Ω 最大入力レベル: 1 Vrms
その他 / 一般	
ファイル/フォルダー制限	ストレージ容量: 最大 2 TB ファイル容量: 最大 2 GB ファイル名長: 最大 255 文字 ファイル数: 最大 999 (1フォルダあたり) フォルダー数: 最大 999 フォルダ (ルートディレクトリ含む) フォルダー階層: 最大 8 (ルートディレクトリ含む) フォルダー名長: 255 文字
電源	IEC 端子、AC100V, 50/60 Hz 消費電力: 19 W
動作環境	動作温度: 41 - 95 ° F (5 - 35 ° C) 動作湿度: 25 - 85%, (結露のないこと)
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	19.00" x 13.66" x 1.73" / 483 x 347 x 44 mm (with rack ears) 17.09" x 13.66" x 1.73" / 434 x 347 x 44 mm (without rack ears)
重量	3.6 kg

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc. により製造されています。その他、すべての製品名、会社名、商標やトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

inmusicbrands.jp/denon_pro